

2025 年 9 月 30 日

熊本トヨペット株式会社

代表取締役社長 齊藤 賢司 様

公益財団法人 地方経済総合研究所

代表理事 笠原 慶久

モニタリング報告書

1. 目的

本報告は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2022 年 7 月 14 日に発行した。

【測定期間】

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

2. モニタリングの方法

評価書に掲げた KPI について、肥後銀行と連携し実施した担当者へのヒアリングを基に、モニタリングを進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜実施するヒアリング等で確認している。

3. 測定期間における特記事項

時期	特記事項
4 月	・「第 49 回 グリーンキャンペーン」（正式名称：ふれあいグリーンキャンペーン） -1976 年より継続。当年は、阿蘇大観の森にさくらともみじの苗木を植樹。
6 月	・ロアツ熊本「熊本トヨペット Thanks Match」初開催
7 月	・熊本県「交通遺児対策基金」への寄附 -2019 年より継続。寄附金 100 万円に加え(株)タツノコプロからのオリジナルグッズも寄贈。
11 月	・「トヨペット・ジャパン木漏れ日の森 水俣」での植樹活動 -当年 6 月に損保ジャパン(株)・水俣芦北森林組合・森林所有者と締結した森づくり協定書に基づき、4 者協働でやまざくら、すぎ、もみじの苗木を植樹。
12 月	・(一社)子ども食堂ネットワークへの収穫米の寄贈 -2022 年より継続。(公財)肥後の水とみどりの愛護基金による「阿蘇水掛の棚田」での水田湛水事業に参加して田植え・稲刈りを実施すると共に、収穫米 200kg を寄贈。 ・「熊本トヨペット お客様感謝祭!! in グランメッセ熊本」初開催

4. 評価結果

モニタリングを基に、評価結果を次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	2024 年度 目標	2024 年度 実績	評価
快適なモビリティ ライフの提供 	サポカーの販売	サポカー販売比率	100%	100%	A
	カーシェアリング事業の実施	カーシェアリング台数	15 台/年	1 台	C
持続可能な社会 づくり 	多様なステークホルダーとの 連携による取り組み強化	連携件数	10 件/年	31 件	S
	子どもの貧困支援	子ども食堂・ユニセフ 支援	毎年継続	継続	A
環境に配慮した 事業活動 	電 動 車（HEV・PHEV・ FCEV・BEV）の普及促進	販売車両における 電動車比率	50%	67%	S
	事業活動における環境保全	CO2 排出量削減	▲15%	+112% (※)	C
	環境保全活動	グリーンキャンペーン毎年 継続	毎年継続	継続	A
社員の健康や働き 甲斐の向上 	健康経営の取組み	健康経営優良法人	継続認定	継続認定	A
	男性の育児休暇取得推進	育児休暇取得率	100%	72%	B
	ダイバーシティ推進	女性管理職比率	10%	5%	B
		高校生の採用	10 人 (累計)	4 人	B

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る

※ 2024 年度は、エンジニアの労働環境改善（暑さ・寒さ対策）に向けたサービス工場への空調設備の導入により CO2 排出量が大幅増加したもの。次回以降の評価は、2024 年度の排出量実績からの削減量で検討。

以上